

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

(1)  防火  
 防災  
 (2) 管理者選任 (解任) 届出書

(4) 消防署長 殿 (3) 年 月 日

消防署長 殿

(5) 管理権原者

住所 \_\_\_\_\_

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

(6)  防火  
 防災

(7)

下記のとおり、  
 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。

記

防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	(8) _____		電話 ( ) _____		
	名称	(9) _____				
	管理権原	(10) <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 _____		
	用途 <sup>※1</sup>	(11) _____	令別表第1 <sup>※1</sup>	( ) 項	収容人員 <sup>※1</sup> (12) _____	
	種別	(13) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区分	名称 _____		令別表第1	収容人員	
	令第2条を適用するもの <sup>※2</sup>	(14) _____	( ) 項		( ) 項	
令第3条第3項を適用するもの <sup>※2</sup>	(15) _____	( ) 項		( ) 項		
防火・防災管理者	選任	氏名 (フリガナ)	(16) _____			
		住所	(17) _____			
		選任年月日	(18) _____	年 月 日		
		職務上の地位	(19) _____			
	資格	講習	種別 (20)	<input type="checkbox"/> 防火管理 ( <input type="checkbox"/> 甲種 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
			講習機関	(21) _____		
		修了年月日	(22) _____	年 月 日	年 月 日	
		(23) その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 ( ) 号 ( )		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 ( ) 号	
	<input type="checkbox"/> 規則第2条第 ( ) 号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 ( ) 号			
	解任	氏名	(24) _____			
解任年月日		(25) _____	年 月 日			
解任理由		(25) _____				
その他必要事項		(26) _____				
受付欄 <sup>※3</sup>		経過欄 <sup>※3</sup>				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。  
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を入力すること。  
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。  
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。  
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。  
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。  
 8 ※3欄は、記入しないこと。

## 防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領

項 目	記 入 要 領		
(1) (6) 「防火」「防災」	「防火」「防災」のうち、該当する□印にレを記入します。		
(2) (7) 「選任（解任）」	1 「選任（解任）」のうち、不要の文字を横線で消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。		
(3) 年月日	届出書の提出年月日を記入します。		
(4) 宛先	当該対象物を管轄する消防署長宛とします。		
(5) 管理権原者	1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名、電話番号を記入します。 2 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。		
防火対象物又は建築物その他の工作物	(8) 所在地	当該対象物等の所在地を記入します。	
	(9) 名称	当該対象物等の名称及び電話番号を記入します。	
	(10) 管理権原	当該対象物全体について権原が分かれていない場合は「単一権原」を、分かれている場合は「複数権原」の□印にレを記入します。「複数権原」の場合、当該管理権原者が管理する部分の名称（事業所名称等）を記入します。	
	(11) 用途・令別表第1	消防法施行令（以下「令」という。）別表第1に掲げる用途区分により、当該管理権原に属する部分を「飲食店（3）項ロ」、「事務所（15）項」、「複合用途（16）項イ」の要領で記入します。	
	(12) 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該管理に属する部分の収容人員を記入します。	
	(13) 種別	令第3条の対象物等の区分に該当する方の□印にレを記入します。	
	(14) 令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付して記入します。	
	(15) 令第3条第3項を適用するもの	1 複数権原の防火対象物等にあつては、届出者の管理する事務所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 事務所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには適宜用紙を添付します。	
防火・防災管理者	選 任	(16) 氏名	防火・防災管理者となる者の氏名（フリガナ付き）を記入します。
		(17) 住所	防火・防災管理者となる者の住所を記入します。
		(18) 選任年月日	管理権原者から当該対象物等の防火・防災管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）とします。
		(19) 職務上の地位	防火・防災管理者として選任されたときの職務上の地位を記入します。 （例）「総務部長」、「店長」、「支店長」等
		(20) 種別	1 防火管理者の場合、□印にレを記入し受講した防火管理講習の甲種又は乙種等の区分に該当する□印にレを記入します。 2 防災管理者の場合、□印にレを記入し受講した防災管理講習の区分に該当する□印にレを記入します。 ※1及び2いずれの資格にも該当しない場合は、記入は不要です。
		(21) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。
		(22) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
	(23) その他	講習修了以外の資格者で選任する場合は、該当する□印にレを記入し根拠法条及び資格内容を記入します。 （例）省令第2条第1号（安全管理者）	
	解 任	(24) 氏名等	前記選任の例を参考に記入します。
		(25) 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
(26) その他必要な事項	1 新たに防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。 例：「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 その他必要な事項を記入します。		

※届出に必要なもの

- (1) 当該届出書2部
- (2) 防火・防災管理者の資格を証する書面等を添付